

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平5-56991

(43) 公開日 平成5年(1993)3月9日

(51) Int.Cl. <sup>5</sup>	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
A 6 1 F	5/453	7807-4C		
	5/44	H 7807-4C		

審査請求 未請求 請求項の数 5 (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願平3-224402

(22) 出願日 平成3年(1991)9月4日

(71) 出願人 000183462

十條キンバリー株式会社

東京都中央区築地1丁目12番22号

(72) 発明者 緒方 重威

東京都北区王子5丁目2番地2の424号

(74) 代理人 弁理士 中村 稔 (外7名)

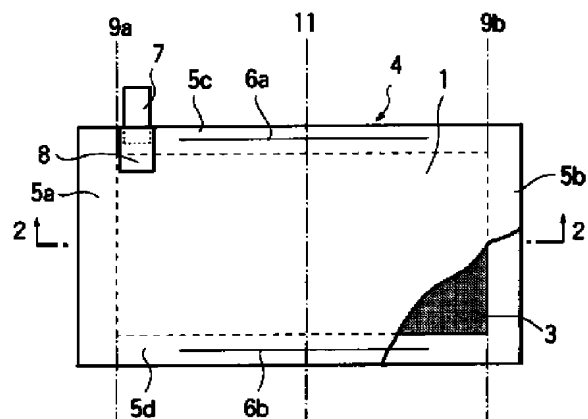
(54) 【発明の名称】 使い捨て吸収性パッド及びその使用方法

(57) 【要約】

【目的】 男性性器に確実に固定し得るとともに、陰のうのむれやかぶれを防止し得る使い捨て吸収性パッド及びその使用方法を提供する。

【構成】 吸収性パッドは液体透過性トップシートと、バックシートと、これら二つのシートの間の液状物吸収体とからなる。その使用時には、パッドの長さ方向両端のフラップ部分をバックシート側に折り曲げ、パッドで陰茎を二重に包み込み、粘着テープで固定する。

【効果】 男性性器から容易に外れないように固定され、陰のうのむれ、かぶれを防止できる。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 液体透過性トップシートと、バックシートと、これら二つのシートの間に配置された液状物吸収体とから形成されたパッド本体を有し、

該パッド本体の長さ方向の両端にあるフラップ部を前記バックシート側に折り曲げた状態で前記パッド本体を該パッド本体の長さ方向のほぼ中央部で前記液体透過性トップシートが内側になるように、かつ陰茎のみを包むように折り曲げ、陰茎の上方にある前記パッド本体の半分部分で陰茎を上から包み込み、筒形を形成し、陰茎の下方にある前記パッド本体の残りの半分部分で前記筒形を下側かつ外側から包み込むことにより形成した二重の包み込み状態を保持するための粘着テープを有する使い捨て吸収性パッド。

【請求項2】 前記パッド本体の対向する長さ方向の一对の側部にはそれぞれ伸縮部材が配置されていることを特徴とする請求項1記載の吸収性パッド。

【請求項3】 液体透過性トップシートと、バックシートと、これら二つのシートの間に配置された液状物吸収体とから形成されたパッド本体を有する使い捨て吸収性パッドの前記パッド本体を該パッド本体の長さ方向のほぼ中央部で前記液体透過性トップシートが内側になるように、かつ陰茎のみを包むように折り曲げる第一工程と、  
陰茎の上方にある前記パッド本体の半分部分で陰茎を上から包み込み、筒形を形成する第二工程と、  
陰茎の下方にある前記パッド本体の半分部分で前記筒形を下側かつ外側から包み込む第三工程と、  
この二重の包み込み状態を保持するため、粘着テープで前記パッド本体を止める第四工程とを備える使い捨て吸収性パッドの使用法

【請求項4】 前記パッド本体の長さ方向の両端にあるフラップ部を前記バックシート側に折り曲げる工程を前記第一工程の前に有することを特徴とする請求項3記載の使用法。

【請求項5】 前記粘着テープは前記パッド本体に予め取り付けられていることを特徴とする請求項3または4記載の使用法。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は使い捨て吸収性パッドに関し、より詳細には、男性用の失禁用尿吸収性パッドに関する。

## 【0002】

【従来の技術】 従来、失禁用尿吸収性パッドとして男性性器を包むことができるようにしたものがいくつか提案されている。その一つとして実開平2-6024号公報に記載されたパッドがある。同公報記載のパッドは透液性表面シートと、裏面シートと、これら二つのシートの間に介在させた吸液性コアとを備え、対向する一对の長

さ方向の側部にはそれぞれ伸縮部材（通常「ギャザー」と呼ばれているもの）を配置したパッド本体を有している。このパッドの使用時には、パッド本体をほぼ円錐形状（同公報第3図参照）に折り曲げ、この円錐形状を保持するため粘着テープでパッド本体を止め、開口側から男性性器を挿入させて使用する。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】 上記公報記載のパッドは最初に円錐形状に形成した後に、男性性器全体、すなわち陰茎と陰のうとをともに包み込むものである。しかしながら、陰茎と陰のうとは一緒に包み込むにくい形状であるため、陰茎と陰のうとをともに包み込む上記公報記載のパッドではパッドの固定が十分ではないという問題があった。すなわち、陰茎がパッド内部で動いたりするとパッドが外れてしまうおそれがあるものであった。さらに、陰茎と陰のうとを一緒に包み込むと、陰のうがむれてかぶれを生じるというおそれもあった。

【0004】 また、一般に吸収性パッドは、吸収体に一旦吸収された液状物の漏れを防止するため、中の吸収体よりも一回り大きいトップシートとバックシートとで吸収体を包み込み、吸収体の外側周囲でトップシートとバックシートとを接合させ、この接合部分でシール機能を持たせている。この接合部分の外周端はシートの切り口になっているため、この切り口が陰茎の付け根にあたると、その部分がかぶれるおそれがある。しかしながら、上記公報記載のパッドを含む従来のパッドでは、このおそれに対する対策がなされていないままであった。

【0005】 本発明はこれらの問題に鑑みてなされたものであり、パッドを確実に男性性器に固定できるとともに、陰茎と陰のうとを一緒に包み込むことによる陰のうのむれや二つのシートの接合部分の切り口による陰茎のかぶれを防止することができる吸収性パッド及びその使用方法を提供することを目的とする。

## 【0006】

【課題を解決するための手段】 この目的を達成するため、本発明に係る吸収性パッドは以下のように構成される。すなわち、本発明に係る吸収性パッドは、液体透過性トップシートと、バックシートと、これら二つのシートの間に配置された液状物吸収体とから形成されたパッド本体を有する。さらに、該パッド本体の長さ方向の両端にあるフラップ部をバックシート側に折り曲げた状態でパッド本体を該パッド本体の長さ方向の中央部で液体透過性トップシートが内側になるように、かつ陰茎のみを包むように折り曲げ、陰茎の上方にあるパッド本体の半分部分で陰茎を上から包み込み、筒形を形成し、陰茎の下方にあるパッド本体の残りの半分部分で前記筒形を下側かつ外側から包み込むことにより形成した二重の包み込み状態を保持するための粘着テープを有する。

【0007】 本発明の好ましい実施態様においては、パッド本体の対向する長さ方向の一对の側部にはそれぞれ

伸縮部材が配置される。本発明に係る吸収性パッドの使用方法は、次の四つの工程からなる。すなわち、液体透過性トップシートと、バックシートと、これら二つのシートの間に配置された液状物吸収体とから形成されたパッド本体を有する使い捨て吸収性パッドのパッド本体を該パッド本体の長さ方向の中央部で液体透過性トップシートが内側になるように、かつ陰茎のみを包むように折り曲げる第一工程と、陰茎の上方にあるパッド本体の半分部分で陰茎を上から包み込み、筒形を形成する第二工程と、陰茎の下方にあるパッド本体の半分部分で前記筒形を下側かつ外側から包み込む第三工程と、この二重の包み込み状態を保持するため、粘着テープでパッド本体を止める第四工程とを備える。

【0008】本発明の好ましい実施態様においては、第一工程の前に、パッド本体の長さ方向の両端にあるフラップ部をバックシート側に折り曲げる工程が付加される。また、粘着テープはパッド本体に予め取り付けられているように形成することもできる。

【0009】

【実施例】図1及び図2に本発明に係る吸収性パッドの一実施例を示す。吸収性パッドは液体透過性トップシート1と、バックシート2と、これら二つのシート1、2の間に配置された液状物吸収体3とからなるパッド本体4を有する。図1に示すように、液体透過性トップシート1及びバックシート2は同じ大きさの長方形形状であり、液状物吸収体3は二つのシートよりも一回り小さい長方形形状をなしており、図2に示すように、液状物吸収体3は二つのシート1、2にサンドイッチ状に挟み込まれている。液体透過性トップシート1とバックシート2は液状物吸収体3の外側周囲のフラップ部分5a、5b、5c、5dにおいて直接に接合され、液状物吸収体3に吸収された液状物が外部に漏れ出ないようにシールしている。

【0010】フラップ部分5c、5dにはパッド本体4の長さ方向に沿って伸縮部材（通常「ギャザー」と呼ばれているもの）6a、6bが配置されている。この伸縮部材6a、6bはこれらをパッド本体4の長さ方向に伸張させた状態のまま、接着剤その他の手段で液体透過性トップシート1とバックシート2の双方または何れか一方に接合されている。

【0011】フラップ部分5aとフラップ部分5cとがなす隅角部の近傍には粘着テープ7が取り付けられている。粘着テープ7はその一方の端部がバックシート2に接着されており、シート1、2の外縁に沿って折り曲げられ、他端は液体透過性トップシート1上に取り付けられている非粘着性プラスチックシート8上に取り外し可能に係合している。粘着テープ7は1個のみならず、複数個配置させてもよい。また、フラップ部分5dにも1個または複数個の粘着テープ7を設けてもよい。

【0012】バックシート2は液体非透過性であること

が好ましいが、液状物吸収体3の吸液保持容量が大きい場合には、液体透過性のものを用いることも可能である。また、液体透過性トップシート1としては不織布、バックシート2としてはプラスチックフィルム、液状物吸収体3としてはフラップバルブまたはこれに高分子吸収体を混合したもの、伸縮部材6a、6bとしては天然ゴムまたは合成ゴムのフィルム、粘着テープ7としてはプラスチックフィルムの表面に感圧性粘着剤を塗布したものなどの一般的な材料を用いる。

【0013】以上のように構成される吸収性パッドは次のようにして使用される。第一に、パッド本体4の長さ方向の両端に位置するフラップ部分5a、5bを液状物吸収体3との境界線9a、9bに沿って、図3の矢印10a、10bに示すように、バックシート2の側に折り曲げる。次いで、フラップ部分5a、5bをバックシート2の側に折り曲げた状態のまま、パッド本体4をその長さ方向のほぼ中央線11に沿って、図3の矢印12に示すように、液体透過性トップシート1が内側になるように折り曲げる。この際、図4に示すように、男性性器の陰茎13のみを包み込むようにパッド本体4を折り曲げ、陰のう14をパッド本体4で包み込まないようにする。

【0014】次いで、第二に、図4の矢印15a、15bに示すように、陰茎13の上方にかぶさっているパッド本体4の上半分の部分を上方から陰茎13を包み込むようにして陰茎13に巻きつける。図5はこの巻き付けが完了した状態を示す。第三に、陰茎13の下方に位置するパッド本体4の下半分の部分のうち、図5の手前側にある第一部分16aを、矢印17aで示すように、陰茎13に下方から巻き付ける。次いで、同様に、粘着テープ7がある側の第二部分16bを陰茎13に下方から第一部分16aに覆いかぶさるように巻き付け、陰茎13をパッド本体4で二重に包み込む。これらの包み込み時においては、伸縮部材6a、6bの作用により、フラップ部分5c、5dが伸縮しているため、男性性器をパッド本体4で包み込んだときの横漏れ防止機能が向上している。

【0015】最後に、図6に示すように、粘着テープ7を非粘着性プラスチックシート8から剥がし、第二部分16bを第一部分16aに接着させ、パッド本体4が陰茎13から外れないように固定する。このように、本実施例に係る吸収性パッドは、陰茎13のみを包み込むものであるため、陰茎13と陰のう14の双方を包み込む従来の吸収性パッドと比較して、確実に男性性器にパッドを固定させることができるとともに、陰のう14がむれることを防止することができる。また、使用時にはフラップ部分5a、5bを予めバックシート2側に折り返すため、フラップ部分5a、5bの先端切り口が男性性器にあたって、男性性器をかぶれさすこともない。

【0016】

5

6

【発明の効果】本発明に係る吸収性パッド及びその使用方法においては、陰茎のみを包み込むので、陰茎と陰のうの双方を包み込む従来のパッドよりも確実にパッドを男性性器に固定させることができる。さらに、陰茎と陰のうとを一緒に包み込むことによる生じる陰のうのむれも防止できる。

【0017】これらに加えて、本発明では、フラップ部分を予めバックシート側に折り返して使用するので、フラップ部分の先端の切り口が陰茎に当たることがなく、この切り口が陰茎に接触することによって生じる陰茎のかぶれを防止することもできる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る吸収性パッドの平面図である。

【図2】図1に示した吸収性パッドの2-2線における断面図である。

【図3】本発明に係る吸収性パッドの使用法の一工程を示す概略図である。

【図4】本発明に係る吸収性パッドの使用法の一工程を示す概略図である。

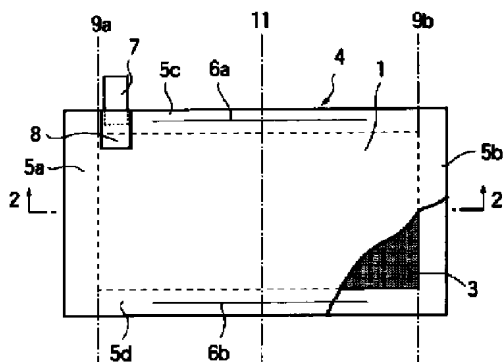
【図5】本発明に係る吸収性パッドの使用法の一工程を示す概略図である。

【図6】本発明に係る吸収性パッドの使用法の一工程を示す概略図である。

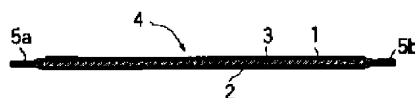
#### 【符号の説明】

- 1 液体透過性トップシート
- 2 バックシート
- 3 液状物吸収体
- 4 パッド本体
- 5 a フラップ部分
- 6 a 伸縮部材
- 7 粘着テープ
- 8 非粘着性プラスチックシート
- 13 陰茎
- 14 陰のう

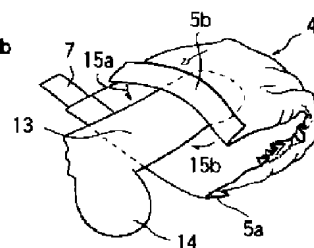
【図1】



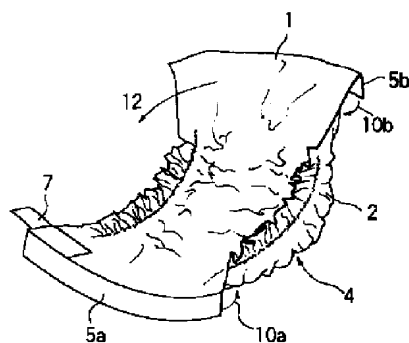
【図2】



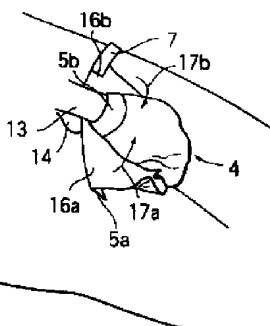
【図4】



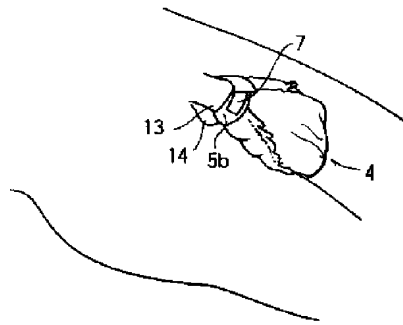
【図3】



【図5】



【図6】



MENU

SEARCH

INDEX

DETAIL

JAPANESE

LEGAL  
STATUS

1 / 1

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 05-056991

(43)Date of publication of application : 09.03.1993

(51)Int.Cl.

A61F 5/453

A61F 5/44

(21)Application number : 03-224402

(71)Applicant : JUJO KINBARII KK

(22)Date of filing : 04.09.1991

(72)Inventor : OGATA SHIGETAKA

## (54) DISPOSAL ABSORPTIVE PAD AND ITS USING METHOD

## (57)Abstract:

**PURPOSE:** To surely fix the pad, and to prevent stuffiness of a scrotum and skin eruptions of the penis by bending a pad main body so that a liquid permeable top sheet becomes the inside in the center part in the lengthwise direction of the pad main body, and also, only the penis is wrapped, and wrapping in the penis from upward by a half part of the pad main body being in the upper part of the penis.

**CONSTITUTION:** Flap parts 5a, 5b of a pad main body 4 are tent to a back sheet 2 side along borderlines 9a, 9b to a liquid object absorbent 3. In such a state, the pad main body 4 is bent so that a liquid permeable top sheet 1 becomes, the inside along a center line 11. In this case, the pad main body 4 is bent so as to wrap in only the penis 13 of the masculine genitals. Subsequently, the upper half part of the pad main body 4 which covers the upper part of the penis 13 is wound round to the penis 13 so as to wrap in the penis 13 from upward. Next, a first part 16a of the pad main body 4 is wound round to the penis 13 from downward. Thereafter, a second part 16b having an adhesive tape 7 is wound round to the penis 13, and the penis 13 is wrapped in doubly by the pad main body 4.

